

石 二 小 だ よ り

第61号 平成30年2月7日(水)発行 文責:鈴木

【電話】0244-22-2724【ホームページ】http://www.minamisoma.gr.fks.ed.jp/?page_id=145

平成29年度重点目標「しっかり聞いて、しっかり話そう」

おもしろ不思議実験を体験して

1月30日(火)にはいわき明星大学の梅村先生と学生3名にお越しいただき、6年生を対象として「子どもサイエンス講座」を開きました。まず最初に、インディゴ色素の不思議な色の変化を実験しました。ペットボトルにブドウ糖溶液と水酸化ナトリウム溶液、インディゴ溶液を混ぜ入れよく振ると、時間が経つにつれて緑色から紅茶色へと水溶液の色が変化してきます。これは、酸化と還元反応の繰り返しで起こるそうです。



次に、昆布の成分(アルギン酸)を用いた人工イクラの合成実験をしました。蒸留水にアルギン酸ナトリウムを入れひたすら混ぜていると、液がねっとりとしてきます。そこに食紅で色を付け塩化カルシウム水溶液に上から1滴ずつ落とすと、何とびっくりきれいな粒のイクラの完成です(もちろんダミーです)。他にうみホタルの発光実験もしました。あっと驚く実験の連続で、楽しく理科を学びました。

節分にちなんだ給食をいただく



3日(土)の節分にちなんで、1日(木)の給食は節分献立でした。この日は麦ご飯、豚汁、鰯(いわし)の梅煮、海苔和え、牛乳、節分豆が出ました。節分というと鰯の頭と柊(ひいらぎ)を連想しますが、節分は悪いことをする邪気を鬼に見立てて、鬼の嫌いな鰯の頭や先のとがっている柊の葉を玄関に掲げたり、煎った大豆をまいて家の中の鬼を追い出し福を呼び込むなどの風習があります。節分とは「季節を分ける」という意味で本来は年4回ありますが、その中でも立春前日の節分は、今でもこのような風習が残っています。暦の上では春になりましたが、寒さの厳しい日はもうしばらく続くことでしょう。季節の食事をいただいて日本古来の伝統を味わい、石神二小の皆さんにも福がたくさんやってくるといいですね。《裏面もご覧ください》

≪ お め で と う ≫

◆ 校内書き初め展・金賞

1年	森 さん、渡部 さん、船山 さん、佐藤 さん、原 さん 北内 さん、半杭 さん、川村 さん
2年	津浦 さん、田邊 さん、渡部 さん、佐藤 さん 下浦 さん、稲垣 さん、山田 さん、酒井 さん
3年	小泉 さん、重野 さん、林 さん、西内 さん、尾島 さん 小椋 さん、井上 さん、児玉 さん、前田 さん、渡部 さん
4年	小澤 さん、佐藤 さん、伏見 さん、宮川 さん、小林 さん 佐藤 さん、石田 さん、菅野 さん
5年	目黒 さん、羽山 さん、山野辺 さん、渡邊 さん 渡部 さん、松崎 さん、小林 さん、坂本 さん
6年	今野 さん、富田 さん、高平 さん、菊地 さん、西内 さん 福島 さん、佐久間 さん、高野 さん、青田 さん 佐藤 さん、高野 さん、中塚 さん



① 2月16日（金）は、新1年生を対象とした入学説明会のため1～3年生は下校時刻が変わります。4時間授業で給食後13時00分頃下校になります（バスも同時刻に出発します）。4年生以上は通常どおりの授業です。

② 2月28日（水）は、1～5年生を対象としたセレクト給食が実施されます。そのため、6年生のみお弁当を持たせてください。

③ 本校ホームページが利用しているWebサーバ等が移転作業に入るため、記事の書き込みができなくなります。そのため、2月9日（金）から18日（日）までの期間、記事の更新作業をお休みします（この期間、これまでのサイト閲覧は可能です）。移転作業が期間内に終了すれば、2月19日（月）から更新を再開する予定です。